



Biomekによるスマートラボの構築 - 新型コロナウイルスへの京大病院の挑戦 -

京都大学医学部附属病院 検査部では、
新型コロナウイルスの検査の自動化をベックマン・コールターのBiomekを用いて実施されています。
導入の経緯と自動化によって得られたメリットをご紹介します。



京都大学医学部附属病院検査部では、国内で新型コロナウイルスの感染が確認されてから、PCR検査、抗体検査の構築、実施を進めてきました。検査法を構築するうえで現れた様々な問題を解決するため、ベックマン・コールターのBiomekを使用した自動化検査法の導入を行いました。

動画本編 (12分43秒) では、導入の経緯から、自動化システム及びRNA抽出試薬の特長、自動化によって得られたPCR検査、ELISA検査におけるそれぞれのメリット、今後の展開などを詳細にご紹介いただいております。



“このコロナ禍を乗り越える一つのキーになるのは、正しく検査をして感染対策をすることだと思います”

京都大学大学院医学研究科 臨床病態検査学 教授 長尾 美紀 先生



“大量に、迅速に、高精度に、検査を行って、結果をお返しする体制をとっています”

京都大学大学院医学研究科 臨床病態検査学 准教授 松村 康史 先生



“効率的に疫学研究を進めることも可能かと思えます”

京都大学大学院医学研究科 臨床病態検査学 講師 山本 正樹 先生

自動分注システム Biomek i5 & Biomek 4000



汎用性の高い自動分注システムBiomek シリーズは、スループットやワークフローに合わせたBiomek 4000、Biomek i5、Biomek i7のラインナップで、様々なアプリケーションの自動化を実現します。

京都大学医学部附属病院検査部では、検体からのRNA抽出、PCRのセットアップ、測定までの自動化を、Real Time PCR装置、オートシーラーを接続させたBiomek i5によって実施しています。また、Biomek 4000を用いて唾液サンプルからのELISAの自動化を実施しています。

動画の視聴は Web ページへ

<https://bit.ly/3m2qVg1>



Beckman CoulterおよびBeckman Coulterロゴは、Beckman Coulter, Inc.の登録商標です。

ベックマン・コールター株式会社

本社：〒135-0063 東京都江東区有明3-5-7 TOC有明ウエストタワー

お客様専用 ☎ 0120-566-730 ☎ 03-6745-4704 ☎ FAX 03-5530-2460
e-mail bckkcas@beckman.com URL <https://www.beckman.jp>